

まだもののかたちに残り雪の積もりをり

断崖をもつて果てたる花野かな

命あるものは沈みて冬の氷

片山 由美子

第二十七回

四万十川 俳句全国大会

四万十川の青き流れを忘れぬや

上林

暁

【主催】幡多信用金庫

【後援】四万十市教育委員会
四万十市観光協会
四万十ロータリークラブ
土佐くろしお鉄道
四国しんきんカード
RKC高知放送
KSSさんさんテレビ
日本フルハップ
中村俳句会

中村商工会議所
中村ロータリークラブ
四万十ライオンズクラブ
国際ソロプチミスト幡多
高知新聞社
KUTVテレビ高知
朝日新聞高知総局
高知県俳句連盟

地元とともに



公的年金のお受取りは、当金庫に振込指定いただきますようお願いいたします。
また、年金定期預金など、各種の金融商品等についても、ご利用くださいますようお願いいたします。

【選者】



片山 由美子 先生

(かたやま ゆみこ)

○ 略歴

1952年千葉県生まれ。
1979年より鷹羽狩行に師事。
1980年「狩」入会。「狩」副主宰を経て、
2019年より「香雨」主宰。

○ 受賞

第5回俳句研究賞。
俳人協会賞。
俳人協会評論賞などを受賞

○ 評論集、入門集、エッセイ集など著書多数。

○ 句集

『天弓』『風待月』『香雨』など6冊

— 四万十川観光のご案内 —

大会当日の午前中に、四万十川観光を行います。
午前8時30分に宿泊施設を出発し、四万十川を屋形船で遊覧して、
午前11時前に大会会場に到着する予定としております。
ご希望の方は、投句と同時に申し込んでください。

○観光料金：1,500円(一人、税込)(募集最低人数5名様から)

— 近隣宿泊施設のご案内 —

宿泊施設として、次のホテルを紹介しますので、
ご希望の方は、直接お申し込んでください。

○高知県四万十市中村小姓町26番地

新ロイヤルホテル四万十

・TEL0880(35)1000

・宿泊料金(税・サービス料込み、食事別)

☆シングル：7,800円より ☆ツイン：16,600円より

※その他の宿泊施設もございます。

【開催趣旨】

日本に残された最後の清流、四万十川の青き流れを日本のすべての
河川のシンボルとして、いつまでも後世に伝えてゆきたいと思ひます。

このような思いから、四万十川俳句全国大会を開催することにいたしました。

ふるってご参加のほどお願い申し上げます。

【募集要項】

○ 投句

・四季雑詠(四万十川俳句全国大会ですが、特に四万十川に限定いたしません。)

・二句一組千円、何組でも投句可能。ただし、未発表作品に限ります。

投句料は投句用紙と一緒に送付下さい。

○ 投句用紙

・募集要項付の投句用紙をご希望の方は、下記まではがき、又は電話で
ご請求いただくか、幡多信用金庫ホームページ

(<http://www.shinkin.co.jp/hatashin>)内の「四万十川短歌俳句川柳大会」
からダウンロード出来ます。

また、原稿用紙で投句されても結構です。

※氏名、住所、電話番号と大会への出欠を必ず記入してください。

○ 応募締切

3月22日(金)当日消印有効

※最寄りの幡多信用金庫の本店、各支店でも投句を受付けます。

〒787-0021

幡多信用金庫 俳句係

TEL0880(34)2121

※応募後の作品変更は、お受けできません。

応募作品の著作権は、主催者の幡多信用金庫に帰属します。

【大会】

○ 日程

2019年5月18日(土)午後1時～4時

○ 会場

幡多信用金庫本店大会議室

○ 次第

・開会挨拶 幡多信用金庫理事長

・講師の講演及び講評

・表彰式

※午後4時から会場を移して、選者と希望者による懇親会(会費：5千円)

○ 表彰

特別賞10句(大会賞、四万十市長賞等)

秀作10句、佳作12句

○ 賞品

賞状及び記念品

○ 大会当日句の受付

・当季雑詠三句一組を受付けいたします。

・投句料：一組800円。二組の場合、1,500円。

・投句用紙は、当日、会場受付にてお渡しいたします。

・受付時間：午前10時より11時30分まで

・表彰(片山 由美子先生選)：特選五句、入選八句

・表彰(高知県俳句連盟会長選)：特選一句、入選三句

・表彰(県内俳誌代表による選)：特選一句、入選三句